かんなんキッズニュース

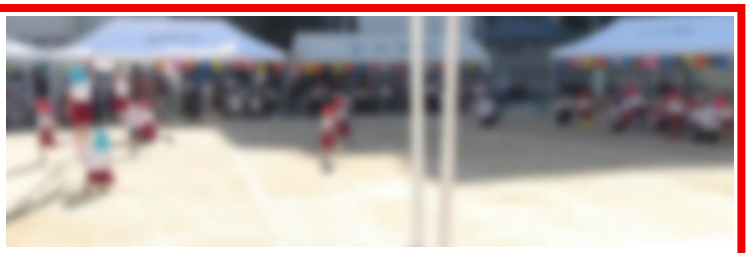
令和８年１１月２日

あか組　第６号

大阪市立菅南幼稚園

楽しかった運動会

走ったり、跳んだり、リズムにのって体を動かしたりして、友達と一緒に楽しむ子どもたちの笑顔がたくさん見られた運動会でした。子どもが好きな「きんぎょがにげた」の絵本のイメージを広げて鬼ごっこやかくれんぼ、ごっこ遊びなど、日頃の遊びを取り入れて楽しんできました。体を動かす心地よさや友達と一緒に遊ぶ嬉しさを味わい、運動会後には「一緒に遊ぼう」と友達と積極的に関わろうとする姿も見られるようになってきました。今後も友達と関わって遊ぶ楽しさを味わえるように、教師も子どもと一緒に体を動かして遊んでいきます。

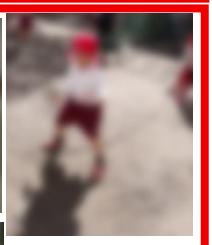


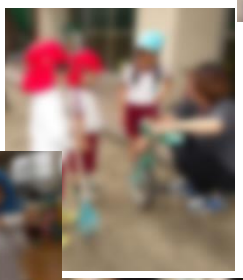


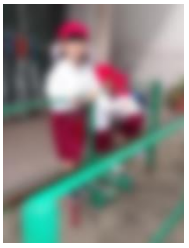
異年齢の友達

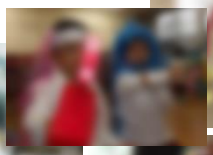
そら、もも組の運動会の活動に興味をもち、「やってみたい！」と憧れていたあか組の子どもたち。憧れや親しみの気持ちをもって遊んでいます。身近にいるそら、もも組が優しく教えてくれたり、手伝ってくれたりして、長縄やサーキット、リレーやパラバルーンなどを汗だくになりながら楽しみました。異年齢の友達の優しさにふれることで「お兄さん、お姉さん、かっこいい！」「もっとやりたい！」というやる気がわいてきて繰り返し挑戦しています。もも組のヒーローショーにも興味をもっているうちに徐々にやってみたい気持ちが芽生え、「一緒にしよう」と言葉を掛けてもらうことに嬉しさを感じながら、ヒーローポーズをまねて一緒に遊ぶことを楽しんでいます。



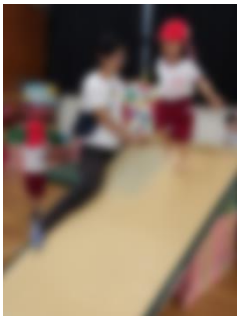


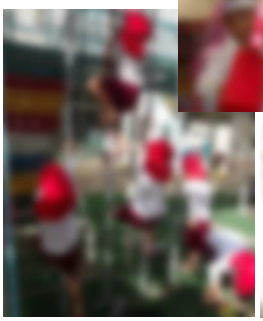














かいたり、つくったり

経験したことや感じたことを表現できるように、子どもの思いに耳を傾けて楽しさを共感しながら、絵をかいたり、つくったりしています。日々のいろいろな体験が表現する楽しさにつながるとよいと思っています。運動会後には初めて大きな画用紙に絵の具で、それぞれが思いをもって絵をかきました。紅葉や落ち葉などの自然の様子の移り変わりにも気付けるように、自然物のどんぐりやまつぼっくりを広い遊戯室で転がしたり、高いところから低いところに転がしたり、透明の容器に集めたり、見立てたりして遊んでいます。その中で「このどんぐり小さくてかわいいね」「これが一番大きいよ」「長いね」などと、大きさや形の違いなどに興味や関心をもちます。身近な自然物にふれて遊ぶ中で、それらを使って、つくって遊ぶことを子どもと一緒に楽しみたいと考えています。

